

## 平成27年9月定例会会議録（第2号）

平成27年9月4日 金曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

### 出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

### 欠席議員（0名）

### 説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
鈴木 一則	総務参事	松木 幸嗣	厚生参事
竹田 利弘	総合政策課長	齋藤 環樹	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	谷澤 秀一	地域づくり推進課長
高石 潤一	税務課長	鈴木 広弥	市民課長
伊藤 亮一	健康課長	佐藤 隆	福祉あんしん課長
松木 満	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
加藤 弘二	教育委員長	加藤 芳秀	教育長
遠藤 誠一	選挙管理委員会委員長	鈴木 榮一	農業委員会会長
孫田 邦彦	産業参事	横山 賢一	建設参事
遠藤 敏広	農林課長	川村 直人	商工観光課長
青木 邦博	建設課長	種村 正一	上下水道課長
渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長	遠藤 敏男	教育総務課長
鈴木 博郎	学校教育課長	齋藤 理喜夫	文化生涯学習課長
佐野 安広	生涯スポーツ課長	鈴木 良弘	選挙管理委員会事務局長

高橋 洋一 監査委員事務局長  
渋谷 正通 消防主幹

寒河江 新一 農業委員会事務局長

### 事務局職員出席者

飯澤 常雄 議会事務局長  
若月 由紀 庶務主査兼庶務係長  
安達 洋司 主任技士  
小林 克人 補佐  
鈴木 和夫 議事調査係長

### 議事日程（第2号）

平成27年9月4日 金曜日 午前10時00分開議

#### 日程第1 市政一般に関する質問

- 1番 宇津木 正紀 議員
- 2番 浅野 敏明 議員
- 6番 鈴木 富美子 議員
- 4番 内谷 邦彦 議員
- 3番 金子 豊美 議員

### 本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

## 開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

### 日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、順次ご指名いたします。

### 宇津木正紀議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位1番、議席番号1番、宇津木正紀議員。

(1番宇津木正紀議員登壇)

○**1番 宇津木正紀議員** おはようございます。

私は、生きがいと活力がある長井市になることを願い、一般質問をいたします。

質問の1つ目の大項目、観光交流センター、仮称かわと道の駅について質問いたします。通告書とは多少順番が異なるところがありますが、ご理解をお願いし、順次質問してまいります。答

弁は簡潔にお願いいたします。

観光交流センターについて、市民が心配していることが大きく2点ありました。

第1点が、観光交流センターは第2のTASにならないかということです。

6月定例会で示された3,490万円の観光交流センター指定管理料について、6月定例会で今泉春江議員の一般質問の答弁で、施設の中には農産物の直売所や物産機能もあるので、利益に結びつけ、農業振興、食品加工などの振興で収益を上げていただく考えです。施設は国庫補助事業で建設するものであり、収益施設ではありません。指定管理料の圧縮、さらには指定管理料等にも充てられる収益の可能性を目指します。さらに同じ6月定例会、小関秀一議員の一般質問の答弁では、指定管理料は施設の立地環境の改善等により圧縮が可能であり、行政負担は小さくできると考えていますと答弁しています。

3,490万円の指定管理料ですが、現在までの検討で、指定管理料の圧縮、さらには指定管理料等にも充てられる収益の可能性、施設の立地環境の改善等はどのように検討されているか、産業参事に伺います。

2点目は、観光交流センターができることによって交通渋滞が起きるのではないかと心配する市民の声があります。

観光交流センターができることによって交通量がふえていく予測はあるのか、産業参事に伺います。

また、現在、市道金井神線で整備工事を行っていますが、整備後の市道の幅員や延長等の規格、それから完成めどはいつごろか。この整備後に市道金井神線の交通量がふえ、国道287号の迂回路として機能ができ、287号の交通渋滞緩和につながるのか、建設課長に伺います。

市議会で議論になった一つに、小学校、幼稚園の教育施設に隣接する場所は、教育環境上、不適切との指摘がありました。私がお会いした